

鹿児島市立清水中学校
学校だより5月号
令和5年5月30日発行



葛の森

【本校キャッチフレーズ】

『あいさつと笑顔の輝く

清水中学校』

夢や目標を実現するために

校長 中山 恭平



毎年4月29日は、全日本柔道選手権大会が東京九段下の日本武道館で開催される日である。昭和23年から始まった大会は、体重、年齢等すべて無差別で、その年の最強の柔道家を決定する大会である。

今年も柔道日本一を目指し、熱い戦いが行われたが、私にとっていつもと違う特別な日となった。

それは、前年度の全日本柔道形競技会の「五の形」の部門で優勝した大学時代の友人が形の演武に出場することを知ったからだ。準決勝戦2試合が終わり、いよいよ大学の同級生 大河内 哲志 選手の「五の形」の演武が始まった。私はテレビを食い入るようにして「頑張れ！大河内」と心から声援を送っていた。

大河内哲志選手は、大学入学時から4年間柔道部の合宿所で過ごした気心の知れた友人である。

彼は、選手として大会に出場する機会はなかったが、持久力があり長距離走を得意としており4年生の時には、柔道部のトレーニング長として活躍していた。毎朝6時から行っていたトレーニングでは、常に先頭に立ち200人を超える部員を引っ張っていた凄い選手である。

大会当日の放送では、準決勝までのダイジェストが映し出されたため形の様子は十分視聴できなかったものの、同級生が日本武道館という大舞台上、堂々と形の演武をし終え、豊から降りる姿は、友人の一人としてとても誇らしく思えた瞬間だった。

大河内氏は、平成19年10月に東京の講道館で開かれた第1回柔道「形」国際競技大会の「投（なげ）の形」部門において初優勝し、日本代表としての大役を見事果たした選手でもある。選手として華々しい活躍はなかったが、柔道の「形」という新たな部門で日本一を成し遂げ、世界一の栄冠を勝ち取ったのである。大河内選手の一つのことを極めるというこれまでの道程を察すると並々ならぬ努力の賜物に他ならない。

全日本選手権大会を終えた後、大河内氏から「プライベートな時間を、自分の夢や目標のために少しシフトしてみることで、きっと今まで見えなかったり感じられなかったりする素敵な風景と出会うことができ楽しいですよ。」と清水中の生徒にメッセージが届いた。

いよいよ、6月7日から鹿児島市中学校総合体育大会（市総体）が行われる。3年生にとっては、県大会の出場権のかかった最後の大会となる。これまで支えていただいた家族・顧問・コーチ等、携わってこられたすべての方々への感謝の気持ちを忘れずに自分自身やチームの夢や目標に向かって大会に臨んでほしいと思う。

ガンバレ！清水中生！



清水小学校の運動会での出来事

先日行われた清水小学校の運動会での出来事です。
運動会が終了し、後片付けをしていたところ、清水小学校の卒業生だと思われる中学生の女の子が5人、率先して、片付けを手伝ってくれたそうです。てきばきと動く5人の中学生に大変感動されたらしく、お電話をいただきました。気が付いたときには、すでに姿はなく、お礼もできないままだったそうです。さりげなくそついう行動ができる清水中生は、大変、素晴らしいですね。

体験学習(直接体験)を通しての学びについて

体験活動とは、文字どおり、自分の身体を通して経験する活動のことを言いますが、職場体験のように、対象となる実物に実際に関わり体験していくことを「直接体験」と言います。また、インターネットやテレビ等を介して感覚的に学びとる体験を、「間接体験」や「擬似体験」と言います。

本校としては、これまでも、コロナ禍であったために様々な制約のもとではありましたが、実施可能ならば、より教育効果の高い、「直接体験」を経験させてあげることが、多感なこの中学生時代には必要であるとの考えから、皆様の御協力をいただきながら何とか、実施してきました。

今回は、1年生が環境学習の一環としての「施設参観(かごしま環境未来館及び北部清掃工場)」, 2年生が長崎・福岡・熊本への2泊3日の「修学旅行」, 3年生が3日間の「職場体験」の直接体験を実施しました。

まだまだ、時間的な制約や様々な規制がある中での体験活動ではありましたが、他者(友達や会社の人々)と協力しながら様々な困難を乗り越える経験ができたことは、本当に素晴らしいことであったと思います。

生徒達の体験後の自信に満ちた表情や規律を守る姿勢から、「価値ある体験は、生徒の成長につながる」と改めて感じることができました。

改めまして、今回、御協力いただきました各事業所や地域の皆様、保護者の皆様に深く感謝申し上げます。

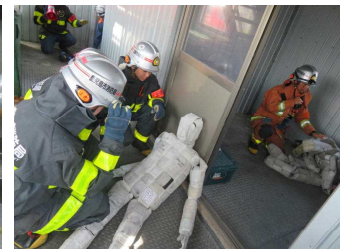
今後も、子どもの成長につながる直接体験が様々な計画されています。一つ一つの行事を充実させ、よりよい学びを追求して参ります。



【1年生・施設訪問】



【2年生・修学旅行】



【3年生・職場体験】

スクールカウンセラーの活用について

4月号でお知らせしたように、本校には、お二人のスクールカウンセラーが来校します。

- ◆ 黒松 正信 先生(市派遣)
- ◆ 市川 久美子 先生(県派遣)

お二人の1学期の来校予定日です。

	黒松先生		市川先生
5月	23日 9:10~16:40	30日 9:10~12:10	24日 9:00~12:00
6月	6日 9:10~12:10	13日 9:10~12:10	7日 9:00~12:00
	20日 9:10~16:40	27日 9:10~16:40	28日 9:00~12:00
7月	4日 9:10~12:10	11日 9:10~16:40	12日 9:00~12:00
	18日 9:10~12:10		

面談を希望される場合は、学級担任または教頭に希望日時等をお伝えください。

6月の主な行事予定

6/2(金)	学年朝会(3年)・磯海岸清掃(1年) 英語検定
5(月)	全校朝会(推戴式)・合唱祭練習① 学校たのしーと調査
7(水)	市郡総体陸上競技(～8日)
10(土)	土曜授業・合唱祭練習②
13(火)	市郡総体(～16日)・臨時時間割
15(木)	学校保健委員会
16(金)	期末テスト前部活動停止(～22日)
19(月)	ドコモスマホケータイ教室(5校時)
20(火)	全校朝会
21(水)	期末テスト・合唱祭練習③
22(木)	期末テスト・合唱祭練習④
23(金)	期末テスト・合唱祭練習⑤ 卒業アルバム部活動写真撮影
26(月)	合唱祭練習⑥
27(火)	維新合唱祭(宝山ホール)
28(水)	公立高校説明会(3年, 2～6校時) 生徒会の日